



# 昭和小 第13号

校長室便り  
文責  
生田 文明

## 実りの秋 稲刈り

二十六日、保護者・JA青壮年部の皆さんのご協力の下、全校で稲刈りを行いました。

稲刈りを始める前に、五年生から、田植えからこれまでの稲の成長の様子や水の管理について、バケツで育てていた稲をもとに報告があり、稲の生育についてみんなで確認しました。

さあ、いよいよ稲刈りです。しかし、ぼつぼつと雨が降ってきました。そこで、稲穂が濡れる前に、大急ぎで稲を刈り取らなければなりません。子どもたちが稲を鎌で刈り取った後にコンバインですぐに脱穀され、どうにか無事に稲刈りを予定より早く終了することができました。ご協力いただいた保護者、JA青壮年部の皆様ありがとうございました。

脱穀した籾は、乾燥後精米し、十二月二日に臼と杵を使って、全校児童・保護者・JA青壮年部の方々と一緒に餅つきをする予定です。

餅米については、餅つき大会当日に販売いたします。地域の皆さんのご協力のできた昭和小の餅米、ぜひ味わっていただきたいと思います。



## 集団宿泊教室

十八日～十九日にかけて、五年生七名は、「水俣で学ぶ肥後っ子教室」、芦北青少年の家で「集団生活や自然体験を学ぶ「集団宿泊教室」」に出かけました。

肥後っ子教室では、水俣病資料館での学習の後、語り部さんから、自分や家族そして周りの方々が水俣病になり、病気の症状だけでなく、水俣病に対する正しい知識がないために差別や偏見を受けた苦しく辛い思いを子どもたちに語っていただきました。また、「もやいなおし」で、水俣病で分断されてしまった市民の絆を取り戻す活動を行っていることも話していただきました。

環境の大切さ、命の大切さを世界へ向け発信している水俣市。そこから多くのことを学び、自らの生活にこれからも生かしていきたいでしょう。



## 光っ子発表会 (昭和校区文化祭)

- 1 日時 11月4日(日) 9:00～
- 2 会場 昭和小学校体育館
- 3 プログラム(小学校分) 9:40～11:00
  - ① 1～4年 朗読劇「半日村」
  - ② 昭和小学校90年の歩み
  - ③ 5. 6年「昭和不思議発見」
  - ④ 全校児童 斉唱「赤いやねの家」  
合奏「生命のいぶき」

※文化祭全体のプログラムにつきましては、昨日お配りしましたチラシをご覧ください。



ご参加お待ちしております。



二日目の芦北青少年の家では、快晴の下、紺碧の不知火海へカヌーで漕ぎ出しました。二・三人で息を合わせ、パドルを操作しないとカヌーは思った方向に進んでくれません。力を合わせ協力し合うことの大切さを実感したようです。

二日間で、子どもたちは、自主性や協力、ルールを守る大切さについて体験を通して学ぶことができ、学び多き二日間となりました。